

原敬年譜

年 月 日	年 譜	一 般 事 項
1856. 3. 15 (安政 3. 2. 9)	原直治次男として盛岡に生まれる	
1876(明治 9) 9. 5	司法省法学校に入学	
1879(明治 12) 3.	同校を放校処分となる	
	4. 郵便報知新聞社入社	
1882(明治 15) 4. 4	大東日報(立憲帝政党系)の主筆となる	
	11. 21 井上馨の推挙で外務省御用掛となる(公信局勤務)	
1883(明治 16) 11. 26	清国・在天津領事に任命	
	12. 天津赴任	84.6. 清仏戦争始まる
1885(明治 18) 3~4.	天津条約調印に尽力	84.12. 京城事変(甲申事変)
	5. 9 在仏国公使館外務書記官に任命	
1889(明治 22) 4. 26	井上馨農商務大臣の下で参事官に就任	
1890(明治 23) 1. 21	岩村通俊農商務大臣秘書官に就任	
	5. 陸奥宗光農商務大臣秘書官に就任	
1892(明治 25) 3. 14	陸奥農商務大臣とともに農商務省退職	93.10. 外交官及領事官試験制度施行
	8. 13 陸奥外相の下で外務省通商局長に就任	94.7. 日英通商航海条約調印
	9. 6 外務省取調局長兼務	94.8. 日清戦争勃発(~95.4.)
1895(明治 28) 5. 21	外務次官に就任	
1896(明治 29) 6. 11	在朝鮮国特命全権公使を命ぜられる	
1897(明治 30) 9. 1	待命退官	
	9. 16 大阪毎日新聞社に入社、編集総理	
1898(明治 31) 9. 27	大阪毎日新聞社社長に就任	
1899(明治 32) 6.	『外交官領事官制度』刊行	
1900(明治 33) 7.	伊藤博文の要請で政友会結成に参画	
	11. 大阪毎日新聞社退社、政友会入会	
	12. 19 政友会総務委員、初代幹事長に就任	
1902(明治 35) 8. 10	第七回衆議院総選挙に当選(盛岡市)	
1906(明治 39) 1. 7	第一次西園寺公望内閣内務大臣に就任	08.3. 鉄道国有法公布
1908(明治 41) 1. 14	逓信大臣兼任	
	7. 14 内務大臣辞任(第二次桂内閣成立)	
1911(明治 44) 8. 30	第二次西園寺内閣内務大臣就任	12.12.~13.2. 大正政変
1913(大正 2) 2. 20	第一次山本権兵衛内閣内務大臣就任	
1914(大正 3) 4. 16	同辞任	14.1. シーメンス事件
	6. 18 第三代立憲政友会総裁に就任	14.7. 第一次大戦勃発
1917(大正 6) 6. 6	臨時外交調査委員に就任	18.8. シベリア出兵
1918(大正 7) 9. 29	内閣総理大臣となる	
	10. 29 対中借款に関し閣議決定	
1919(大正 8) 1.	パリ講和会議に全権団派遣	19.6. ベルサイユ講和条約調印
1920(大正 9) 6. 28	北樺太保障占領に関し閣議決定	20.3.~5. 尼港事件
1921(大正 10) 11. 4	東京駅にて刺殺される	21.3.~9. 皇太子訪欧